

「学校の田うえとうちの田うえ」

とよさが南小学校

土佐林

芽衣

めたしは今年、とよさが南小学校の近くにある学校田になえをうえました。田んぼの中にはだしで入って、⁺なえを三本すつ^しと先生に言われたので、三本すつもぎとってうえることにしました。ところが、いざ田んぼの中に入ると、クニヤグニヤして、とても足が動きにくくなりました。でもおいしいお米にそだってほしいので、力いっばいうえました。あの時めたしは、ふだんできないなえのうえ方だったので、田んぼに入った後、とても楽しい思い出になりました。

お米は五月にうえ、九月にいぬかりをしま^す。めたしの家もお米を育てて、うちのなえはきがいでうえます。お米がとれたら、「新米^し」^しと言い、うちで出される時は、お母さんが、「今日は、新米だよ^し。」^しと言います。なえをうえる時は、きがいにおじいちゃんからの、運てんします。そしてわたしのやく

目は、なえの空はこについている根っこをこ
る喜です。たまにおねえちゃんどわたしがこ
うたいで、うえるきかいにのせてもらいます。
毎回あのけしきは、わすれられません。おね
えちゃんかのせてもらっている時、二人でお
たがいに手をふって、とてもうれしか、ただ
す。うちのお米は、コジヒカリという品しゅ
で、毎年コジヒカリをうえるそうです。うち
のお米も元気に育ってほしいです。いぬカリ
はおじいちゃん、がーん人でするので、がんば
てほしいです。

わたしは毎日学校の通学路の田んぼ道を、
いつも元気に育ついぬの様子を見ながら学校
へ行きます。元気ないぬが大きくなるのを頭
でぞうぞうすると、なんだか早くおいしに新
米が食べたくなります。学校のお米も、うち
のお米も、たくさん実をつけて、みんながお
いしいといいうお米ができるといひです。また
来年も、田んぼをがんばって、おいしいお米
を食べたいと思います。